

2020年1月8日

各 位

会 社 名 フリービット株式会社
(コード番号 3843:東証第一部)
本社所在地 東京都渋谷区円山町3番6号
代 表 者 代表取締役社長 田中伸明
問 合 せ 先 執行役員グループ経営管理本部長 和田育子
電 話 番 号 03-5459-0522(代表)
(URL <https://freebit.com>)

会社分割（簡易吸収分割）及び特別利益（事業譲渡益）の計上に関するお知らせ

当社は、本日、会社法第370条及び当社定款第25条の規定に基づく取締役会の決議に替わる書面決議により、2020年1月8日を以って、当社のクラウドビジネスフォン事業（以下、「本事業」）を会社分割（簡易吸収分割）（以下、「本件分割」）し、クラウドテレコム株式会社（東京都港区、代表取締役：中岡聡、以下「クラウドテレコム社」）に承継させることを決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

なお、本件分割は、当社の総資産の増加または減少額が直前事業年度の末日における純資産額の10%未満かつ、売上高の増加または減少額が直前事業年度の売上高の3%未満であると見込まれるため、開示事項・内容を一部省略して開示しています。

また、これに伴い、特別利益（事業譲渡益）を計上する見通しとなりましたので、併せてお知らせいたします。

記

I. 会社分割（簡易吸収分割）

1. 本件分割の目的

当社は、クラウドサービス及びモバイルサービスの提供を通じて培ってきた技術力や運用ノウハウを生かし、IP固定電話機のみならず、時代の変化や新たな顧客のニーズに対応した最適な音声通話サービスを提供すべく、専用アプリケーションをインストールしたスマートフォンで内線通話機能や固定電話番号による発着信を実現する、ハイブリッド・クラウドビジネスフォンサービス「モバビジ」を開発し展開してきました。そして、本件分割により本事業を専業とするクラウドテレコム社に承継させることで、迅速かつ柔軟な製品開発や事業に即した販路開拓の加速化の実現など、一層の市場競争力の強化を図ることができるものとの評価をいたしました。

これにより、本事業のサービス基盤を提供する当社においても収益性の向上に寄与するとともに、他の注力事業に経営リソースを集中させることで、より効率的な事業運営を図ることができると判断し、本件分割契約の締結を決議いたしました。

当社グループは、今後もグループ内の経営資源の最適配分を行い、さらなる企業価値の向上に努めてまいります。

2. 本件分割の要旨

(1) 本件分割の日程

吸収分割契約承認取締役会決議日（当社）	2020年1月8日
吸収分割契約承認取締役決定日（クラウドテレコム社）	2020年1月8日
吸収分割契約締結日	2020年1月8日（予定）
吸収分割効力発生日	2020年3月1日（予定）

(2) 本件分割の方式

当社を分割会社、クラウドテレコム社を承継会社とする簡易吸収分割です。

(3) 本件分割に係る割当の内容

クラウドテレコム社は、本件分割に際して、当社に対し、本件分割により承継する権利義務に代わる対価として、金 600 百万円を交付します。

(4) 本件分割に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

(5) 本件分割により増減する資本金

本件分割による当社の資本金の増減はありません。

(6) 承継会社が承継する権利義務

クラウドテレコム社は、当社との間で締結する 2020 年 1 月 8 日付の吸収分割契約の定めに従い、当社が営むクラウドビジネスフォン事業に関して有する権利義務を効力発生日に承継します。

なお、本件分割によりクラウドテレコム社が承継する債務については、免責的債務引受の方法によるものとします。

(7) 債務履行の見込み

本件分割後に予想される承継会社の資産及び負債の額並びに収益状況について検討した結果、本件分割後のクラウドテレコム社の負担すべき債務について、履行の確実性に問題がないものと判断しております。

3. 本件分割に係る割当の内容の算定の考え方

当社の有するクラウドビジネスフォン事業の利用法人数から算出した事業価値とそれを根拠として当該事業の将来性を試算したうえで、承継する資産及び負債の時価相当額を反映したものにより、分割会社・承継会社間で協議、交渉のうえ、決定いたしました。

4. 本件分割の当事会社の概要

	分割会社（当社） (2020年1月8日現在)	承継会社 (2020年1月8日現在)
①名称	フリービット株式会社	クラウドテレコム株式会社
②所在地	東京都渋谷区円山町3番6号	東京都港区元麻布三丁目2番19号
③代表者の役職・指名	代表取締役社長 田中 伸明	代表取締役 中岡 聡
④事業内容	インターネット通信事業等	・ コンピュータ、その周辺機器及び通信機器の開発、設計、製造、販売、保守並びに賃貸 ・ 電気通信事業法に基づく電気通信事業など
⑤資本金	4,514 百万円	1 百万円
⑥設立年月日	2000 年 5 月 1 日	2019 年 12 月 3 日
⑦発行済株式数	23,414,000 株	100,000 株
⑧決算期	4 月 30 日	12 月 31 日

⑨従業員数	237名（2019年4月30日現在）			※
⑩主要取引先	株式会社U-NEXT、株式会社Hi-Bit、株式会社アクセル、三菱UFJリース株式会社、株式会社ベネフィットジャパン、株式会社NTTぷらら、株式会社マーベラス、アルプスアルパイン株式会社			※
⑪主要取引銀行	三菱UFJ銀行、三井住友銀行			三菱UFJ銀行
⑫大株主及び持株比率	石田宏樹	14.96%	ブロードラボ(株)	100.00%
	田中伸明	10.47%		
	アルプスアルパイン(株)	10.12%		
	(株)光通信	9.23%		
	フリービット(株)（自己株式）	5.16%		
	(株)ブロードピーク	3.59%		
	日本トラスティ・サービス信託銀行(株)（信託口）	2.27%		
	(株)オービックビジネスコンサルタント	1.92%		
	J. P. MORGAN BANK LUXEMBOURG S. A. 130000	1.49%		
	村井 純	1.23%		
	（2019年10月31日現在）			
⑬当社と当事会社の関係				
資本関係	-			該当事項はありません
人的関係	-			該当事項はありません
取引関係	-			該当事項はありません
関連当事者への該当状況	-			該当事項はありません
⑭最近3年間の経営成績及び財政状態（単位：百万円）				
決算期	分割会社			承継会社
	2017年4月期	2018年4月期	2019年4月期	
純資産	8,678	9,429	9,658	※
総資産	21,312	24,017	25,473	
1株当たり純資産（円）	390.94	424.77	435.10	
売上高	14,043	12,937	12,771	
営業利益	25	177	13	
経常利益	808	12,937	12,771	
当期純利益	270	906	384	
1株当たり当期純利益（円）	12.18	40.83	17.33	
1株当たり配当金（円）	7.00	7.00	7.00	

※ 承継会社は2019年12月3日設立の新設会社であるため、該当事項はありません。

5. 本件分割後の状況

当社の称号、本店所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金、決算期について、いずれも本件分割による影響はありません。

6. 分割する事業部門の概要

(1) 分割する部門の事業内容

クラウドビジネスフォンの開発/販売/保守/運用サービスの提供

(2) 分割する部門の経営成績（2019年4月期）

売上高 52 百万円

(3) 分割する資産、負債の項目及び帳簿価額（2019年11月30日現在）

資産			負債		
項 目	帳 簿 額		項 目	帳 簿 額	
流 動 資 産	67		流 動 資 産	23	
固 定 資 産	154		固 定 資 産	0	
合 計	221		合 計	23	

II. 特別利益（事業譲渡益）の計上

1. 概要

I-1に記載したとおりであります。

2. 経緯

I-1に記載したとおりであります。

III. 今後の見通し

本件分割により、2020年4月期第4四半期において、特別利益（事業譲渡益）401百万円を計上する予定です。なお、当社連結業績への影響につきましては現在精査中でありますので、当該予想の修正が必要となる場合は、速やかに公表いたします。

【ご参考】2020年4月期業績予想（2019年6月14日公表）及び2019年4月期実績

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
2020年4月期 (業績予想)	57,000百万円	4,000百万円	3,800百万円	1,000百万円	45.05円
2019年4月期 (実績)	50,365百万円	2,981百万円	2,569百万円	279百万円	12.59円

以 上